



#### 【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大分県の移住の魅力を実効果的・継続的に発信し、移住専門誌における「移住したい都道府県ランキング」で過去最高の7位となった。</li> <li>・移住希望者の会員組織「おおいた暮らし倶楽部」の加入促進に取り組んだ結果、登録者数は前年度比で255人の増となった。</li> <li>・関係人口創出事業「ゆわえばOITA」の開催により、移住者1人、移住希望者6人、2拠点居住希望者2人を掘り起こした。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ITや福祉・医療分野における移住希望者のスキル取得を支援し、家族を含め61人の移住に繋げる事ができた。</li> <li>・本県の強みである産業集積の厚みや市町村との連携による迅速なワンストップサービスを活かした誘致に積極的に取り組んだことにより、41件の企業立地があり、673人の新規雇用と208億円の設備投資に結びついた。</li> <li>・農業分野では、デジタルマーケティングを組み込んだHP作成によりターゲットを絞った情報発信を進めた結果、R4年度に20社の企業参入があり、135人の新たな雇用が見込まれている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住者支援団体の立ち上げ支援に取り組み、5団体が移住体験ツアーや地域住民との交流会などの活動を行っている。</li> <li>・地域おこし協力隊員同士の地域別・業種別交流会や就職・起業に向けた研修会、隊員OB/OGによる個別相談対応を行った。これまでの定住者数は190人で、全国7位と高い状況である。</li> </ul>

#### 【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(4年度事業)	事務事業評価	
		成果指標の達成率(%)	掲載頁
①②	ふるさと大分UIJターン推進事業	82.9	156
③	スキルアップ移住推進事業	76.3	156
①	UIJターン就職等支援加速化事業	80.6	259
	県外若年者UIJターン推進事業	87.2	260
②	企業等農業参入推進事業	100.0	186
	企業立地促進事業	91.1	226

#### 【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>「安心・活力・発展プラン2015」推進委員会(R4.8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県民の幸福度向上を考慮すると、単に人を増やすだけではなく、地域社会に好影響を与える人材を誘致・育成するのが重要。</li> <li>・県内企業や住民に刺激を与えるような人材を誘致するような移住政策があると面白いのではないかと。</li> </ul>	<p>「安心・活力・発展プラン2015」推進委員会(R4.8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大分県は物価も安く環境が良いので、住みやすい面もある。人を県内に残していくため、大分県でもしっかり暮らしができるということをPRしてもらいたい。</li> </ul>
--	---

#### 【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県外在住の若年層に向けUIJターンを働きかけるため、大分の仕事と暮らしの魅力をSNS広告等を活用し継続的に発信する。</li> <li>・ITや福祉・医療など県内で人材が不足している職種のスキル取得を支援するとともに、移住までの一貫したサポートを行いながら移住希望者の仕事の確保を支援する。</li> <li>・空き家を活用した移住促進に向けて、専門家によるマッチングチームを設置して希望する物件の探索を行い、移住希望者の住まいの確保を支援する。また、希望する物件が見つかるまでの間に必要となる仮住まいの確保について、県営住宅の空室を提供する。</li> <li>・多彩なスキルを有する都市圏の企業人材の移住促進に向け、企業との接点を創出し、連携を深めながら「転職なき移住」の推進に取り組む。</li> </ul>